

PIの取組について(案)

これまでの検討

沼津市の課題(中心市街地)

- ・拠点性や魅力の低下
- ・沼津駅南北の移動が困難
- ・中心市街地の活力低下
- ・鉄道高架事業の停滞に伴い、駅周辺の関連事業にも影響等

有識者会議における現計画の検証結果

- ・鉄道高架事業は交通問題等を解消し、拠点形成に効果的
- ・貨物駅の移転先は現計画が妥当
- ・PI方式を導入して、手続きを含めて議論することが必要
- ・時間管理の概念を取り入れるべき
- ・防災の視点も考慮等

推進方針

これからの取組(PI)

【背景】

- 状況の変化
- 市民との対話やニーズ把握の不足
- 行政の進め方に関する不信や不満など

【取組】

- 考え得る案を予断なく検討
- 市民との対話を通じ、オープンに議論
- 公正・公平な進め方

【成果】

- 沼津駅付近鉄道高架化に係る一連の計画についての方向づけ
- 市民ニーズの把握、反映
- 信頼の確保

PI委員会が進め方について
助言・監視・評価